

C O N T E N T S

・ハイレゾに迫る技術「良い音」を伝える技術の革新	遠藤 真	P3
・2017 IFA 見学レポート	春井 正徳	P8
・AUDIO VIDEO SHOW 2017 & Smart Home ポーランドオーディオショー見学記	森 芳久	P17
・音との付き合い70年～(その6) ベンチャー時代	中島 平太郎	P31
・送信管が謳う静かな情熱の音 CS ポートがオーディオへ参入 見たい聞きたい行きたいレポート	照井 和彦 JAS 事務局長	P48
【JAS インフォメーション】		
・「音の日」行事のご案内		P57
・平成29年度第2回(平成29年11月) 理事会・運営会議報告		P59

11月号をお届けするにあたって

早いものでもうすぐ年の瀬という時期になりました。読者の皆様にとって今年はどうな年だったでしょうか。おかげさまで JAS ジャーナルは、今年も無事、発行を続けてまいりました。来る年にも興味深い話題を記事としてお届けしていきたいと編集委員一同、気持ちを新たにしております。

今月はまず「ハイレゾに迫る技術・・・」という題で、「良い音」へのアプローチの新しい視点について、NTT エレクトロニクスの遠藤氏に寄稿いただきました。興味深い内容かと思しますので、ご意見などお寄せいただければと思います。

今秋、欧州で開催された展示会の報告を2編、掲載いたしました。ベルリンショーの名で昔から知られるドイツ・ベルリンでの「2017 IFA」の様態をパナソニックの春井氏に報告していただきました。もうひとつは「ポーランドオーディオショー見学記」で編集委員の森氏のレポートです。欧州でのオーディオへの人気と関心は日本よりも高いようで、羨ましいと感じるところ無きにしも非ずです。

連載のオーディオのレジェンドの特別編としてお届けしてきた中島平太郎氏の「音との付き合い70年」は、いよいよ最終回となりました。氏のオーディオへのあくなき情熱が感じられる連載であったと改めて思う次第です。

照井事務局長による「見たい行きたいレポート」では、最高級オーディオに独自の技術で参入された「CS ポート」を訪ねての記事となりました。

☆☆☆ 編集委員 ☆☆☆

(委員長) 君塚 雅憲 (国立科学博物館)

(委員) 穴澤 健明・稲生 眞 ((株) 永田音響設計)・遠藤 真 (NTT エレクトロニクス (株))

大久保 洋幸 (NHK 放送技術研究所)・高松 重治・春井 正徳 (パナソニック (株))・森 芳久

八重口 能孝 (オンキヨー&パイオニアマーケティング (株))・山内 慎一 ((株) ディーアンドエムホールディングス)

山崎 芳男 (早稲田大学)